

池底高架橋の 現場で安パト

東海地区コン
クリ圧送組合

東海地区コンクリート
圧送有限責任事業組合
(長谷川員典理事長)は
16日、中日本高速道路が



発注し、五洋建設が施工
する三重県菟野町内の新
名神高速道路池底高架橋
工事のコンクリート打設
現場で、安全・技術パト
ロールを実施し、安全管
理活動の徹底と継続を再
確認した。写真。

パトロールには同組合
から3人が参加。作業
手順書、コンクリート
ポンプ車定期自主検査
記録表、資格証などを
同封し、各組合員が作
業現場で携帯する組合
オリジナルの「安全バ
ック」の中身を確認し
たほか、ポンプ車周辺
の整理状況など約20項
目を点検した。

同組合では月1回のペ
ースで安全・技術パトロ
ールを実施している。